

C×Baroque
Composer-Classic-Contemporary

シー・バイ・バロック

大塚直哉

が誘うバロックの世界
Vol.1

バロックの生まれた時〜オペラの誕生〜

2022.3.26 (土) 15:00 開演 (14:15 開場)

神奈川県民ホール 小ホール

March 26 Sat. 15:00 at Kanagawa Kenmin Hall, Yokohama City, Kanagawa

大塚 直哉 (チェンバロ)	OTSUKA Naoya, Cembalo
宮田 まゆみ (笙)	MIYATA Mayumi, Sho
鈴木 美登里 (ソプラノ)	SUZUKI Midori, Soprano
中山 美紀 (ソプラノ)	NAKAYAMA Miki, Soprano

全席指定 一般 ¥4,000 学生 (24歳以下・枚数限定) ¥2,000

チケットかながわ 0570-015-415 (10:00~18:00)

<https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/>

主催: 神奈川県民ホール

[指定管理者:公益財団法人神奈川芸術文化財団]

助成:文化庁文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



Message

ゆがんだ真珠を意味すると言われる「バロック」という言葉が、いまなおわたしたちを揺さぶり、惹きつける力を持っているのはなぜなのでしょう。バロックは、直線や均等なものよりも、美しい装飾をまといながらうねる曲線や、光と影のようなダイナミックな対比に生命力を感じ、そして大胆な空間意識の中に、宇宙の、自然の、そして人間の真理を追究しようとした芸術です。17世紀から18世紀にかけてのヨーロッパの音楽における「バロック」を代表する楽器のひとつ「チェンバロ」の奏でる音は、瞬時に多くの人に強い刺激を届けようとする現代のアートシーンの表舞台には出にくいものですが、しかし、心のひだにそっと届いて、思いもかけない感情を揺さぶる力を秘めています。このチェンバロという楽器をナビゲーターに、毎回、様々なゲストをお招きしながら、この古くて新しい「バロック」音楽の世界を見渡そうというシリーズが始まります。

初回は、「バロックの生まれた時～オペラの誕生」と題して、鈴木美登里さん、中山美紀さんという素晴らしい二人の歌手とともに生まれたばかりのバロック・オペラの名場面など、17世紀イタリアの作品を中心にお届けします。また、特別ゲストの宮田まゆみさんとお送りする、笙とチェンバロのための作品「ミラージュ」からも、異なる2つのものの対比と融合から大きなエネルギーを生み出そうとしたバロックの精神と共通するものを聴き取っていただけるかもしれません。ぜひ、お楽しみに！

大塚直哉

〈プログラム〉

G. カッチーニ:『新音楽』から「麗しのアマリリ」

Giulio Caccini: Le nuove musiche "Amarilli, mia bella"

C. モンテヴェルディ: 歌劇『オルフェオ』から

「私はペルメッソ川のほとりより」(音楽の女神のモノローグ)

Claudio Monteverdi: L'Orfeo, "Prologo"

Dal mio Permesso amato a voi ne vegno (La Musica)

G.F. ヘンデル: 歌劇『エジプトのジュリオ・チェーザレ』から

「つらい運命に涙はあふれ」(クレオパトラのアリア)

Georg Friedrich Händel: Giulio Cesare in Egitto "Piangerò la sorte mia"

G.F. ヘンデル: シャコンヌ ト長調 (チェンバロソロ)

Georg Friedrich Händel: Chaconne in G

一柳慧: 笙とハーブシコードのための「ミラージュ」ほか

ICHIYANAGI Toshi: "Mirage" for Sho and Harpsichord

大塚 直哉 チェンバロ

OTSUKA Naoya, Cembalo

東京藝術大学楽理科を経て同大学院チェンバロ専攻、アムステルダム・スウェーリンク音楽院チェンバロ科およびオルガン科修了。アンサンブルにおける通奏低音奏者として、またチェンバロ、オルガン、クラヴィコードのソリストとして活躍するほか、こうした古い時代の鍵盤楽器に初めて触れる人のためのワークショップを各地で行っている。ソロ CD「ルイ・クーブラン: クラヴサン曲集」(ALM RECORDS)のほか録音多数。現在、東京藝術大学音楽学部教授、国立音楽大学非常勤講師。宮崎県立芸術劇場、彩の国さいたま芸術劇場のオルガン事業アドバイザーを務める。「アンサンブル コルディエ」音楽監督。日本チェンバロ協会会員。NHK・FM「古楽の楽しみ」案内役として出演中。公式サイト <http://utremi.na.cococan.jp/>



©E.Shinohara

宮田 まゆみ 笙

MIYATA Mayumi, Sho

東洋の伝統楽器「笙」を国際的に広めた第一人者。古典雅楽はもとより、武満徹、ジョン・ケージ、細川俊夫など現代作品の初演も数多く、サイトウ・キネン・オーケストラ、NHK交響楽団、ニューヨーク・フィルハーモニックほか国内外のトップオーケストラとも数多く共演。加えて各国の音楽祭への参加、ウィーン、パリ、アムステルダム、ミラノ、ニューヨークなどでのリサイタルと幅広く活躍。近年ではケージ「One9(笙独奏のための)」全曲演奏会、古典「調子・入調」全曲演奏会などでも高く評価されている。



鈴木 美登里 ソプラノ

SUZUKI Midori, Soprano

京都市立芸術大学大学院修了。オランダに渡り古楽声楽の研鑽を積み、国内外の主要古楽グループで演奏会や録音にソリストとして活躍。2000年に帰国。声楽アンサンブル「ラフォンテヴェルディ」を結成。モンテヴェルディ「マドリガーレ集全曲演奏 & 録音」プロジェクトを完結。講習会やアンサンブル指導など、幅広く活動している。



中山 美紀 ソプラノ

NAKAYAMA Miki, Soprano

横浜市出身。県立弥栄高校音楽コースを経て東京藝術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院独唱専攻修了。卒業時にアカンサス音楽賞及び同声会賞を受賞。主に古楽・宗教曲の分野で活動し、第30回国際古楽コンクール(山梨) 最高位、第2回スペイン国際音楽コンクール優勝等、多数受賞。パッサ・コレギウム・ジャパンメンバー。



©Kohlan Istinan

神奈川芸術文化財団 芸術総監督: 一柳 慧
県民ホール・県立音楽堂 芸術参与: 沼野雄司

チケットお申込み

全席指定 一般 ¥4,000 (Ordinary Tickets)

学生 (24歳以下・枚数限定) ¥2,000 (Students up to 24)

一般発売: 11月27日(土)

かながわメンバーズKAmE 先行発売(インターネットのみ): 11月20日(土)

チケットかながわ 0570-015-415 (10:00~18:00)

<https://www.kanagawa-arts.or.jp/tc/> (24h)

窓口: 神奈川県民ホール/KAAT神奈川芸術劇場 (10:00~18:00)

神奈川県立音楽堂 (13:00~17:00/月休)

神奈川芸術協会 045-453-5080 (平日10:00~18:00/土曜10:00~15:00)

チケットぴあ pia.jp (PC・スマートフォン) 0570-02-9999 [Pコード 205-444]

イープラス eplus.jp (PC・スマートフォン)

ローソンチケット l-tike.com/ (PC・スマートフォン) [Lコード:32085]

神奈川県民ホールでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底し主催公演を実施いたします。ご来場前に必ず、当館ホームページの「ご来場のお客様へのご案内」をご確認ください。



Ticket info



神奈川県民ホール

〒231-0023 横浜市中区山下町3-1

TEL.045-662-5901(代表) FAX.045-641-3184

<https://www.kanagawa-kenminhall.com>



新シリーズ
シー・バイ・シリーズ 2021-2022

Composer, Classic, Contemporary
3つのCと室内楽、オルガン、バロックが
時空を超えてクロス!



特設サイト

※就学前のお子様は、ご入場頂けません。

※適度に収容率を下げた座席配置となります。

今後、感染症対策の状況により変更となる場合があります。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響のほか、やむを得ない

事情により、公演が中止・変更になる場合があります。

※学生券はチケットかながわ及び神奈川芸術協会のみで

取扱い。

(託児サービス)

イベント託児マザーズ 0120-788-222

(平日10:00~12:00/13:00~17:00)

託児料:お一人につき2,000円

公演1週間前までに要事前予約

お問合せ 045-633-3721 事業課